

平成 23 年度第 1 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所：平成 23 年 4 月 12 日（火）13：30～15：20 評議会室

出席者：曾我理事長（議長）、川口副理事長、大田理事、菊池理事、仁連理事、布野環境科学部長、松下工学部長、灘本人間文化学部長、森人間看護学部長、寄本国際教育センター長、長谷川教授、山根教授、竹下教授、山田教授、地蔵堂教授、斎藤委員、井下委員、横山理事

欠席者：菅谷委員

事務局：堀部事務局次長、垣立総務グループ統括、小島財務グループ統括、高田経営戦略グループ統括、杉野学生・就職支援グループ統括、藤野教務グループ統括、橋本図書情報グループ統括、久保田地域貢献研究推進グループ統括、山田副参事、高谷主任主事

議事に先立ち、曾我理事長より新任の委員の紹介、堀部事務局次長より事務局出席者の紹介があった。

平成 22 年度第 12 回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について原案のとおり承認された。

議 題

1 名誉教授称号の授与について

灘本人間文化学部長、森人間看護学部長および寄本国際教育センター長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、武邑尚彦、林博通、土屋敦夫、藤田きみゑおよび寺島廸子の各氏について、公立大学法人滋賀県立大学名誉教授の称号が授与されることとなった。

2 学則、大学院学則等の一部改正について

人間文化学部国際コミュニケーション学科および工学研究科電子システム工学専攻の設置に伴う改正に関して、高田経営戦略グループ統括より学則および大学院学則の一部改正について、藤野教務グループ統括より履修規程および大学院履修規程の一部改正について資料に基づき説明があった。

審議の結果、原案のうち履修規程および大学院履修規程の改正を承認し、平成 24 年 4 月 1 日から施行することとされた。役員会の決定が必要な学則および大学院学則については審議を委ねることとなった。

報告事項

1 教員の退職・採用・昇任について

曾我理事長より資料に基づき報告があった。

2 平成 23 年度の学部長、学科長、専攻長、附属施設長等について

曾我理事長より資料に基づき報告があった。

3 学生の退学・休学・復学・除籍について

大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。

（主な質疑、意見等）

- ・ 学生の休学理由に「論文作成に時間をかける」というものがあるが、休学の理由にならないのではないかと意見があり、教授会では問題にならなかった、大学を利用しない方法で研究や論文作成を行うことも考えられるとの説明があった。今後は、工夫し、わかりやすい表現としてほしいとの意見があった。

- 4 学生の懲戒について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 5 学生の留学について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 6 特別聴講学生の受入変更について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 7 研究生の入学・研究期間変更について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 8 客員教員の委嘱について
大田全学共通教育推進機構長より資料に基づき報告があった。
- 9 客員研究員の受入について
布野環境科学部長より資料に基づき報告があった。
- 10 平成 23 年度各入学試験の結果の概要について
藤野教務グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 11 海南大学（中国）、ジャハンギルナガル大学（バングラデシュ）との包括交流協定の締結について
大田教育担当理事より資料に基づき報告があった。
- 12 滋賀県立大学と自治体等との連携協力に関する協定の締結について（報告）
仁連地域貢献・渉外担当理事より資料に基づき報告があった。
- 13 大学院履修規程の改正について
藤野教務グループ統括より資料に基づき大学院履修規程別表 1 の修了要件の改正についての報告があった。
- 14 各委員会等の結果の概要について
 - (1) 第 11 回理事長選考会議
 - (2) 第 15 回および第 16 回将来構想委員会
 - (3) 平成 22 年度第 4 回図書情報センター運営委員会
 - (4) 平成 22 年度第 4 回学生支援センター運営委員会
 - (5) 平成 22 年度第 6 回全学共通教育推進機構全学共通教育運営会議
 - (6) 平成 22 年度全学共通教育推進機構副専攻運営会議（書面開催）および第 2 回同会議
 - (7) 平成 22 年度第 7 回および第 8 回入学試験委員会
 - (8) 平成 22 年度第 5 回学生部委員会
 - (9) 平成 22 年度第 5 回教務委員会
 - (10) 平成 22 年度第 3 回環境整備安全委員会
 - (11) 平成 22 年度第 4 回研究に関する倫理審査委員会
 - (12) 平成 22 年度第 1 回動物実験委員会
 - (13) 平成 22 年度第 1 回遺伝子組換え実験安全委員会
 - (14) 平成 22 年度第 9 回教育実践支援室 F D ミーティング（資料 66 頁）

（主な質疑、意見等）

 - ・ 理事長選考会議の結果概要に関して、理事長選考における確認事項の議論の内容について説明を求める意見があり、これまでの経緯から、結果のみを概要として示しているとの説明があった。
 - ・ 学生支援センター運営委員会の結果概要に関連して、東日本大震災に関する本学学生の状況の把握やその支援体制について質問があり、杉野学生・就職支援グル

ープ統括より状況の説明があった。特に被害の大きい岩手、宮城、福島の3県出身の学生6名の本人および家族の無事が確認できており、支援については、奨学金制度の案内や授業料の減免制度があるとの説明があった。また、学生への周知方法としてはメールやホームページで告知しているが、いきわたらない部分があるので、教授会を通じ学部長から各教員へ知らせるよう理事長から協力依頼があった。

- 15 平成23年度会議開催予定表について
垣立総務グループ統括より資料に基づき報告があった。
- 16 平成23年度各委員会委員名簿について
垣立総務グループ統括より資料に基づき報告があった。

その他

- 1 教育研究評議会から選出する理事長選考会議の委員について
川口副理事長より、教育研究評議会選出の理事長選考会議の委員について、濱崎人間文化学部長が教育研究評議会選出委員から外れたため、次回教育研究評議会で委員を選出したいとの説明があった。
- 2 東日本大震災により被災した学生を対象とした科目等履修生の募集について
大田教育担当理事より、被災した学生を対象に、入学検定料、入学料および授業料を全額無料とした科目等履修生の募集について説明があった。
- 3 滋賀県立大学大学院工学研究科将来像検討委員会報告について
松下工学部長より資料に基づき説明があった。
- 4 近江楽士（地域学）副専攻履修のしおりについて
藤野教務グループ統括より作成したパンフレットについて報告があった。